

憲法共同センターが「最大規模行動にしましょう」と呼びかけた、9月9日「9の日」大行動が全国各地で取り組まれました。各団体の取り組みをご紹介します。宣伝では母親や若者から「戦争にいきたくない・いかせたくない」という切実な声が寄せられ、日本が戦争する国に向かっている危機意識が市民に広がっています。引き続き10月9日の「9の日」大行動も、最大規模の取り組みになるよう奮闘しましょう！

「息子の命を守る」と自衛隊員の母 懸命の署名集め 150人分 兵庫県共同センター

神戸元町商店街の新婦人兵庫県本部前に「新婦人しんぶん、署名板」が置いてあります。ある女性が「集団的自衛権行使で自衛隊員や若者が危ない」との記事を熱心に読んだ上、事務所へ相談に入られました。「海上自衛隊の息子はどうなるの、どうしたらこの集団的自衛権行使を止められるの」と。いま新婦人も署名を集めて安倍首相に反省を求めていると言うと、女性は署名用紙を10枚持ち帰りました。数日後10枚50筆分持ってこられ、「もう20枚下さい」とのこと。さらに一週間、とうとう150筆も集めてこられました。息子さんを守りたい一心の母親の姿。

安倍自公政権のメンバーは、国民の命について根本的に考え直してほしいと思います。

(憲法改悪ストップ兵庫県共同センター週刊ニュース第470号より)

100回記念9の日宣伝 92か所で1100人行動

「俺戦争にいきたかねえ」と高校生署名 埼玉憲法会議

9月9日、埼玉県下でいっせいに「9の日宣伝100回記念行動」が取り組まれ、駅を中心に92カ所1100人が参加し、署名1200筆を集め、20000枚の宣伝物を配布しました。

この行動計画を通して、狭山・新座・飯能の地域で憲法共同センターの結成や再結成が実現しました。協力いただいたみなさん、本当にありがとうございます。

若者の「飛び入り参加」や「涙の署名」「街頭デビュー」「行動の場があれば集まってくれる」など、各地から胸打つ感動が報告されていますので紹介します。



男子高生が宣伝開始と同時に、飛び入りでビラ配布と署名集めに最後まで参加。それを見て、50歳くらいの女性が、「こんな世の中にしてしまっ、若い人に申し訳ない。主人も、もうなにをやってもダメだと諦めていたけど、こうしてみなさん頑張っているのを見て嬉しい」と、涙をポロポロ流しながら署名。(浦和駅)

「自分にふりかかることだから、親父にチラシ渡すよ」(西大宮駅・中高生)「自衛隊員が身内にいるが不安に感じている」「公明

党は平和の党と言っていたが怒りを感じる」「運動してくれてありがとう」(鳩ヶ谷駅) 10代の男子が署名活動に協力 (三郷駅)「俺戦争にいきたかねえ」と署名 (川越駅・高校生)

(埼玉憲法会議活動ニュース 9月12日号より)

事務局コラム

「9の日」大行動で自分が、家族が戦争に行くかもしれない…という不安が寄せられました。最近の「徴兵制」をめぐる発言は以下の通りです。

「必然的に徴兵制にいかざるを得ない」(5/18 枝野幸男)「集団的自衛権の議論はやりだすと徴兵制まで行き着きかねない」(5/18 加藤元自民党幹事長)

「若い人たちが戦闘地に行って死ぬ」「そうなったら徴兵制が出てくる」(5/23 野中元自民党幹事長)

「地球の裏側までいくことになれば、徴兵制も考えないと実行できなくなる」(7/1 村上元行革担当相)

安倍首相は「全く考えられない」と発言していますが、過去(06年公開討論)に国立大の9月入学に関して「4月から9月の間に、ボランティア活動をやってもらうことも考える必要がある」と発言しており腹の内はわかりません。石破地域創成大臣も過去(02年小委員会)に「徴兵制が憲法違反であるということには、意に反した奴隷的な苦役だと思わないので、どうしても賛成しかねる」と発言しています。

03年イラク派兵特措法が制定された際には、自衛隊の早期退職や防衛大学の退校が増加しました。また、少子化や「経済的徴兵」の指摘もあり、自衛隊員だけでなく一般市民が戦闘地に赴く可能性は拭い去れません。政治家らの「徴兵制」をめぐる発言はネットで関心を集めています。10月9日の「9の日」大行動でも、「徴兵制」につながるかもしれない集団的自衛権の危険性についてぜひ訴えてください。(小)

日弁連主催

是非ご参加下さい!

閣議決定撤回!

憲法違反の集団的自衛権行使に反対する

10・8 日比谷野外音楽堂大集会&パレード

<内容>

●日時 2014年10月8日(水)午後6時~(午後5時30分開場)

●場所 日比谷野外音楽堂

●内容

○発言

青井未帆氏、上野千鶴子氏、中野晃一氏、三木由希子氏ほか

○日弁連からの報告

○パレード(午後7時15分開始予定:日比谷野外音楽堂→銀座・東京駅方面)

問い合わせ先:日弁連人権第二課

電話03(3580)9941

「徴兵制」をめぐる発言など	
14年 5月18日	必然的に徴兵制にいかざるを得ないと思う さしたま市の講演
18日	集団的自衛権の議論は、やりだすと徴兵制まで行き着きかねない。戦闘すると承知して自衛隊に入っている人ばかりではない 「しんぶん赤旗」のインタビュー
23日	若い人たちが戦闘地に出て行って死ぬ。自衛隊志願者がいなくなる。そうなったら徴兵制が出てくる TBSの番組
7月 1日	地球の裏側まで(自衛隊が)行くことになれば、徴兵制も考えないと実行できなくなる 国会内の会見
5日	内閣官房がHPで、徴兵制の採用について「全の誤解。憲法上認められない」と明記
14日	徴兵制は憲法違反だと私はこの委員会において明確に述べている。全く考えられない

図:朝日新聞(8月11日)より抜粋

10/9

「戦争する国」
ストップ!

憲法9条守れ
安倍政権に
レッドカード
国会請願デモ

日時:10月9日(木)18:45~

場所:日比谷公園中幸門集合



9の日大行動

(主催)

憲法共同センター

安倍内閣は、国会内での多数をたのみに「閣議決定」という一方的なやり方で、憲法の解釈変更を強行しました。国民のいのちと暮らしを破壊する暴走を続けている安倍政権にレッドカードを突きつけましょう!

戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかそう!